

平成26年9月29日

**「広島大学型」ライティングセンターで、
教育・研究のアカデミックライティング支援を強化！**

[教育機能・研究機能]

本学では、学修環境の整備の一環として、平成25年11月からライティングセンターを中央図書館に設置し、論文・レポートなどの日本語文章個別指導（学生が学術的文章を書けるようになるためのサポート）を行っています。

日本語文章個別指導は、トレーニングを受けた大学院生のチューター12人が指導を行っており、利用者（平成26年8月末現在延べ人数：349人）から高い満足度を得ています。また利用者の内訳は留学生が38%にのぼり、留学生支援の重要な取り組みにもなっています。

9月から新たに、学内研究者のジャーナル投稿論文に係る英文校正費を補助する事業を始めました。また日本語文章に加え、英語文章作成の個別指導やセミナーの開催も今後予定しており、英語論文数の増加、質向上を図ることで本学の研究成果の国際発信を強化していきます。

※「広島大学型」ライティングセンター

教育と研究の両面にわたるアカデミックライティングを一元的にかつ総合的に支援する本学の取り組みは他大学と比べて特徴的なものです。学部生から大学院生・教員まで、レベルに応じたアカデミックライティングスキルの向上を、効果的に支援するメリットがあります。

【お問い合わせ先】

学術・社会産学連携室
図書学術情報企画グループ 尾崎 文代
TEL:082-424-6202 FAX:082-424-6211

「学修環境」の整備と「研究大学」の機能強化を支援する 「広島大学型」ライティングセンター

【ミッション】

教育・研究の総合的な機能強化を、アカデミックライティングの側面から環境を整備して実現する。

アカデミックライティングスキルの向上

学部生・留学生
大学院生(修士)

課題・レポート
卒業論文・修士論文

大学院生(博士)
ポスドク・若手研究者

博士論文・学術論文
学会発表

教員
(教授・准教授)

論文指導
科研申請等

① 学習環境整備

日本語文章個別指導

授業との連動

チューター養成

セミナー・ワークショップ開催

オンライン環境整備

英語文章個別指導

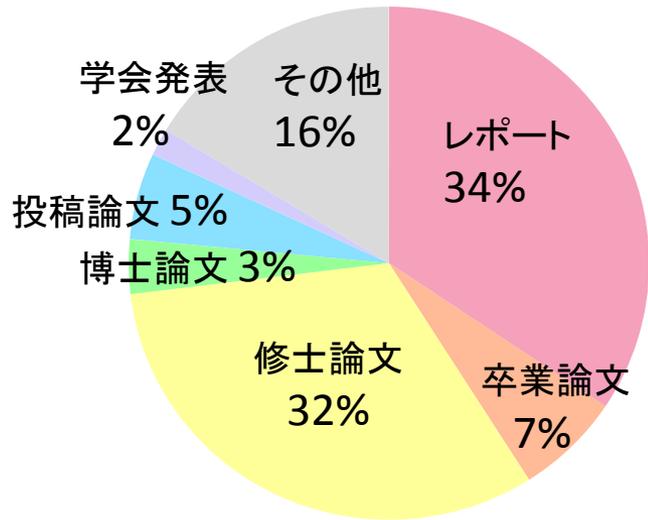
人文・社会系論文の英語化

英語論文校正支援

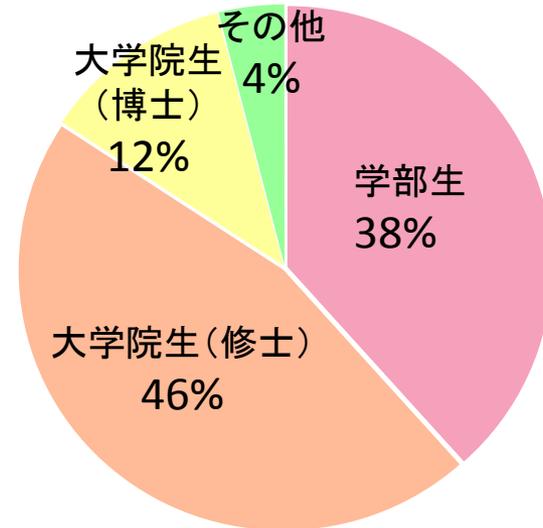
② 研究環境基盤整備

ライティングセンター利用件数 **349**件 (2013年11月～2014年8月)

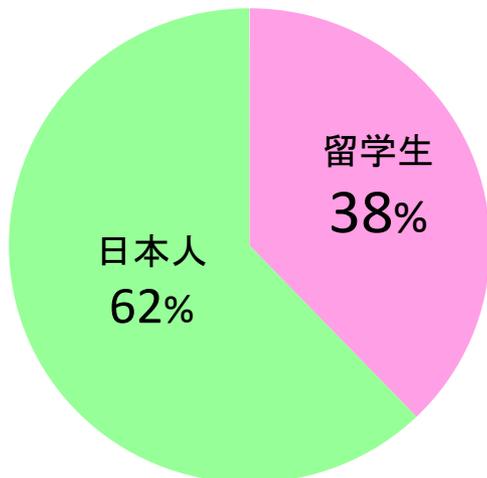
文章の種類



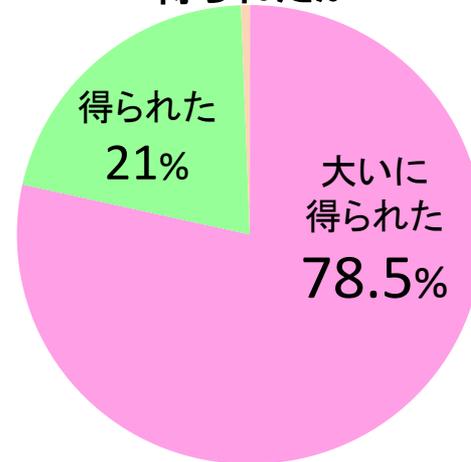
利用者の区分



留学生の利用



利用をして文章作成のヒントを得られたか



英文校正に関する学内アンケート

実施時期 2014年7月10日～31日

調査対象者 広島大学所属の教員（研究員含む）

調査方法 学内アンケートシステムを用いて、オンラインで回答を集めた

調査項目

- ① 英文校正に対する今後のスタンス
- ② 過去、英文校正を行った際にかかった費用
- ③ 過去、英文校正を依頼したことがある相手（業者含む）
- ④ その他属性情報（性別、年齢、職階、所属部局、専門分野）

有効回答数 559（男性 455名、女性 104名）

回収率 31%（559/1804）

年齢内訳 25-34歳（12%）、35-44歳（35%）、45-54歳（33%）、55-64歳（19%）、65歳以上（1%） ※年齢と性別の比率は、広大の全教員の比率とほぼ一致した

分析方法 クロス集計表を作成し、カイ二乗検定、残差分析を実施した

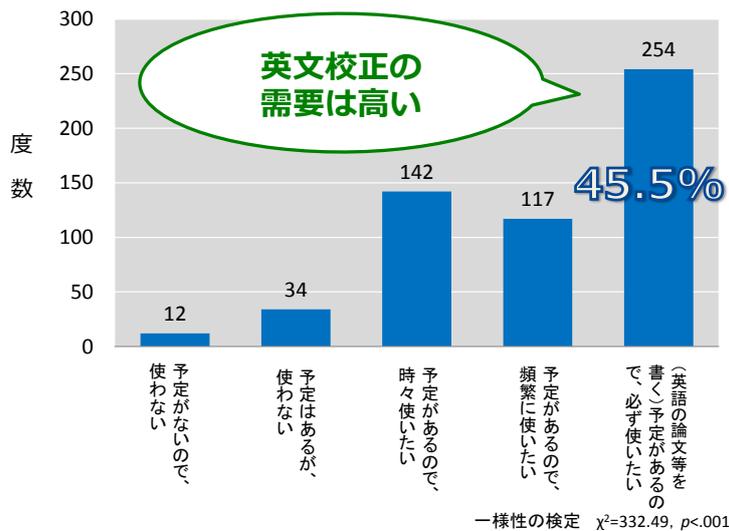


図1 英文校正に対する需要

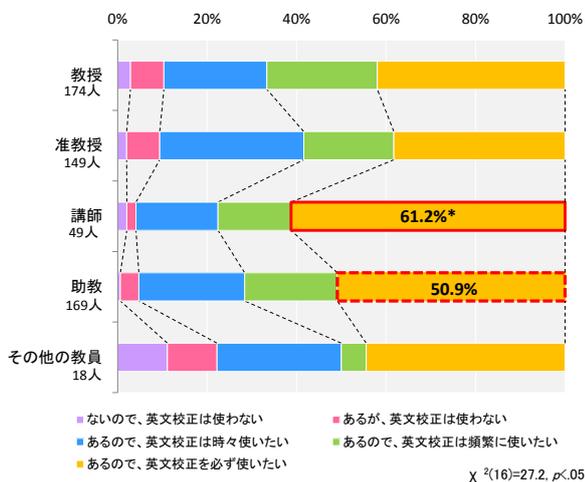


図2 職階別需要傾向

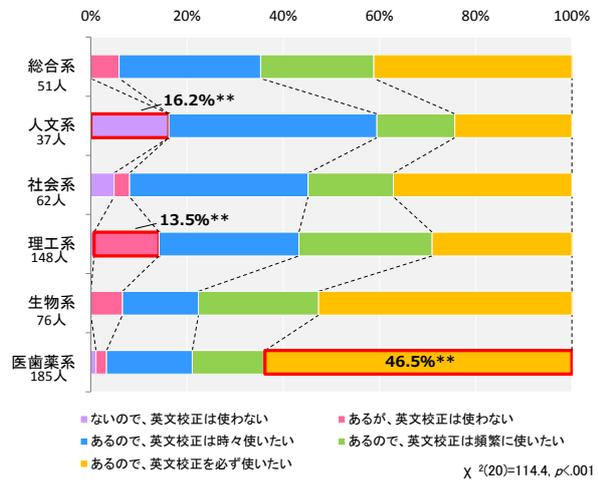


図3 専門分野別需要傾向